



## ドミニカ国 (Commonwealth of Dominica)

- 小島嶼開発途上国特有の脆弱性の克服を支援することを基本方針とし、防災・環境分野及び水産分野を中心に経済協力を実施。
- ドミニカ国への援助総額は2014年までに累計約82億5,000万円。
- 2003年に青年海外協力隊(JOCV)の派遣を開始し、これまでに40名を派遣。
- その他、1989年、1995年、2015年のハリケーン等被害に対し、緊急支援を実施。



### 国概要

#### (基礎データ)

- ・ 面積：750平方キロメートル(奄美大島とほぼ同じ)
- ・ 人口：7.3万人(2015年、世銀)
- ・ 首都：ロゾー
- ・ 民族：アフリカ系、ヨーロッパ系、シリア系、カリブ族
- ・ 言語：英語(公用語)、フランス語系バトワ語
- ・ 宗教：キリスト教(カトリック、プロテスタント等)
- ・ 政体：立憲共和制
- ・ 議会：一院制(30名)(選出議員21名・選任議員9名)
- ・ GDP：5億3,780万米ドル(2015年、世銀)
- ・ GNI：一人あたり 6,760米ドル(2015年、世銀)
- ・ 経済成長率：2.8%(2015年、世銀)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

#### (略史)

1493年	コロンブスにより「発見」
1660年	英仏条約：カリブ族の支配下へ
1805年	英国植民地
1958-1962年	英領西インド諸島連邦に加盟
1967年	英国自治領
1978年	独立
1980年	ドミニカ自由党(DFP)政権発足
1995年	統一労働者党(UWP)政権発足
2000年	ドミニカ労働党(DLP)とDFPの連立政権発足
2005年	DLP政権発足

### 援助実績(E/Nベース)

スキーム	額(累計)／人数(延べ)
無償資金協力	66.78億円 (2014年度末時点)
技術協力	15.72億円 (2014年度末時点)
青年海外協力隊	延べ40人

出典：ODA国別データブック2015  
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)  
(注)青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

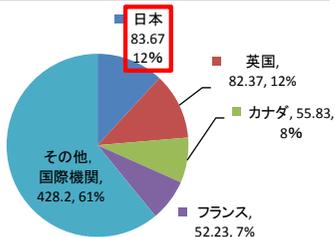
### 経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からドミニカ国への輸出	5.79億円 (2015年、財務省貿易統計)
ドミニカ国から日本への輸出	7,500万円 (2015年、財務省貿易統計)

### 人的つながり

項目	人数(直近年)
在日ドミニカ国人数	14人(2015年末、法務省統計)
日本からドミニカ国への留学生数	3名(2014年度、日本学生支援機構「留学生調査」)
ドミニカ国から日本への留学生数	3名(2015年5月時点、日本学生支援機構「留学生調査」)
日本からドミニカ国への観光客数	110人(2015年、ディスカバー・ドミニカ委員会)
ドミニカ国から日本への観光客数	56人(2015年、日本政府観光局(JNTO))

### ドミニカ国への主要ODA供与国 (1979年～2014年累積、出典：OECD/DAC) (単位：百万ドル、支出総額ベース)



### 日本とドミニカ国との協力年表

年代	案件
1978年11月	独立
1978年12月	外交関係開設
1981年4月	在トリニダード・トバゴ大使館が兼轄
1983年	研修員受入れ開始
1989年9月	ハリケーン「ヒューゴ」襲来
1992年9月	チャールズ首相の訪日
1993年	水産無償資金協力開始
1994年	専門家派遣開始
1995年9月	ハリケーン「ルイス」襲来
1997年8月	ジェームス首相の訪日
2000年	草の根・人間の安全保障無償資金協力の開始
2000年9月	ダグラス首相の訪日
2001年	青年海外協力隊(JOCV)派遣取極
2001年7月	チャールズ首相の訪日
2003年	JOCVの派遣開始
2007年4月	スケリット首相の訪日
2014年	日・カリブ交流年
2014年7月	日・カリコム首脳会合開催「日本の対カリコム政策」表明
2015年2月	開発協力大綱の決定
2015年8月	トロピカル・ストーム「エリカ」襲来
2016年5月	在ロゾー名誉総領事の任命



無償資金協力「途上国の要需を踏まえた工業用品等の供与」



草の根・人間の安全保障無償資金協力「クリスチャン・ユニオン小学校食堂改修及び防護柵建設計画」完成式



草の根・人間の安全保障無償資金協力「ハリケーンシェルター及び排水溝改修計画」

日本による経済協力の開始。

日本は、ドミニカ国政府に対し、5万ドルの緊急無償資金協力を実施。

日本は、カリコム事務局に対し、総額15万ドルの緊急無償資金協力を実施。

橋本総理等と会談。捕鯨問題や安保理改革等における協力を確認。

森総理等と会談。捕鯨問題を含む水産分野等における協力を確認。

小泉総理等と会談。捕鯨問題を含む水産分野等における協力を確認。

これまで40名のJOCVを派遣。

安倍総理等と会談。捕鯨問題や安保理非常任理事国選挙等での協力を確認。

カリコム諸国が抱える「小島嶼国特有の脆弱性」に鑑み、一人あたりの所得水準とは異なる観点から支援することの重要性を表明。

一人当たり所得が一定の水準にあっても、小島嶼国等の特別な脆弱性を抱える国々等に対しては、各国の開発ニーズの実態や負担能力に応じて必要な協力を行っていく旨策定。

日本は、ドミニカ国政府に対し、緊急援助物資を供与。



2014年7月 日・ドミニカ国首脳会談



在ロゾー名誉総領事任命辞令手交・紹介セレブション

クルーズ・ラティグ氏を初代在ロゾー名誉総領事として任命。